

広報資料
(府同時)



全国唯一の
川のみなと！！

令和4年10月13日

「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会

京都市伏見区役所
(地域力推進室 075-611-1295)
京都府港湾局
(港湾企画課 0773-75-0192)

「ふしみなとフェスタ」の開催について ～持続可能な水辺の賑わい創出に向けて～

伏見港の「みなとオアシス」登録を契機に、官民の関係団体で構成する「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会を中心に、伏見港界隈の新たな誘客・賑わいの創出、伏見ならではの歴史的景観と文化の情報発信等を進めています。

この度、伏見港の賑わい拠点として愛称が「ふしみなと」に決まったエリアにおいて、賑わい創出と、持続可能な水辺空間の利活用などを試行するため、民間団体等と連携して下記のとおり「ふしみなとフェスタ」を開催しますので、お知らせします。

記

1 ふしみなとフェスタ

(1) 全体主催

「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会

(2) 日時

令和4年11月12日(土) 午前11時～午後7時

13日(日) 午前11時～午後6時30分

(小雨決行／荒天中止)

(3) 場所

ふしみなと (伏見みなと公園広場及び伏見港公園)

(伏見区葎島金井戸町)

京阪電車中書島駅 徒歩5分

(4) 主な内容

ア マルシェ『ふしみ五四市』

伏見の特産品等の物販、キッチンカー、団体等のワークショップやPRブースなど
(主催：伏見みなとあかり実行委員会)

イ カヤック・ラフトボート体験

水上アクティビティとしてカヤックとラフトボートの体験を実施
(主催：伏見観光協会、アオキカヌーワークス)

ウ 伏見みなとあかり

和蠟燭の灯り(12日のみ)と三栖閘門ライトアップによる夜間景観の創出
(主催：伏見みなとあかり実行委員会)

(「とっておきの京都プロジェクト」実証事業支援制度 採択プロジェクト)

エ その他

「伏見 文化・観光の語り部」によるミニまち歩きなどの企画を実施します。



2 同時開催イベント

- ・龍馬祭（11月13日）
坂本龍馬の命日に合わせて行われる恒例イベント
（主催：竜馬通り商店街振興組合）
- ・酒蔵のまち 京都・伏見 酒粕グルメさんぽ2022（10月15日～令和5年1月15日）
伏見エリアの23店舗が参加し、酒粕グルメを楽しめるデジタルスタンプラリー等を開催
（主催：伏見酒造組合、協力：京阪ホールディングス（株））
- ・伏見の清酒まつりin大手筋商店街（11月20日）
伏見の魅力を再発見できる日本酒のまつりが3年ぶりに開催
（主催：伏見大手筋商店街振興組合、伏見酒造組合）

参考

<伏見港の賑わい拠点エリア「ふしみなーと」概要>

- 令和4年5月下旬～6月末に、下記エリアの愛称募集を実施し、「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会にて最終決定した名称。
- ・伏見港公園（京都府管理の都市公園）：体育館、プール、テニスコート等が立地
- ・伏見みなと公園広場（京都府管理の港湾緑地）：伏見みなと橋や派流両側の広場
- ・伏見みなと広場（国土交通省管理の河川緑地）：三栖閘門や三栖閘門資料館が立地



<伏見港の概要>

伏見港は豊臣秀吉が伏見城築城のために築き、昭和の前半まで大阪と京都を結ぶ河川水運の拠点でした。現在、港の役割は終えましたが、十石舟等が行き来する貴重な水辺空間となっています。

<協議会の構成団体>

伏見区市政協力委員連絡協議会、伏見観光協会、伏見酒造組合、伏見桃山がんばる7商店街、洛南保勝会、月桂冠（株）、黄桜（株）、京阪ホールディングス（株）、西日本旅客鉄道（株）、京都市観光協会、京都府（港湾局、都市計画課、京都土木事務所）、京都市（伏見区役所、観光MICE推進室）